



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年	12月	1日	日曜日	試合コード	13
開催地	(都道府県名)	熊本県			会場名	山鹿市総合体育館

結果	A	スコア		B
	ブラジル	19	前半	19
	7-10			
	後半			
	12-9			
	第一延長前半			
	—			
	第一延長後半			
	—			
	第二延長前半			
	—			
	7m c			
	—			
	—			
BRA				FRA

戦況	見出し	ブラジル、執念のドロー
	前半	<p>FRAのスローオフで始まった。まずはFRAが2連取する。FRAは3分過ぎ退場者を出し、苦しい状況になったが、ディフェンスが頑張りBRAの得点を許さない。8分、やっとFRAが速攻で1点目をあげる。FRAはNo.21のフェイント、No.13の速攻で同点に追いつく。その後は、互いに激しくコンタクトして相手の得点を許さない時間帯が続いた。しかし17分過ぎからFRAが7mスロー、速攻、No.24ポストシュートと4連続得点し、BRAを突き放しにかかる。終盤に入り、今度はBRAがNo.9のステップシュートなどで連続で得点し1点差に迫る。しかし追い上げムードのBRAは、23分過ぎにNo.7、25分にNo.18と連続で退場者を出し、なかなか波に乗れない。その間にFRAはNo.6の速攻やNo.20のRWからのシュートなどで再び3点差とする。27分過ぎ、BRAのタイムアウト明けに互いに得点し、FRA3点リードのまま前半を終了する。</p>
後半	<p>後半は、BRAがまず2連続得点し、1点差と迫るがFRAはNo.27の速攻ですぐに取り返す。しかしBRAもNo.2のブレイクスルーなどで6分に同点に追いつき波に乗りたいところだが、退場者を出し2点差とされる。今度はFRAが退場者を出し、BRAがリードを奪う。残り10分を切ったところで16対16の同点。先にリードを奪ったのは7mスローをNo.64が決めたFRA。今度は、BRAのNo.18が豪快にLBからロングシュートを決める。一進一退の攻防を繰り返す中残り5分を切って再び同点。FRAベンチのタイムアウト明け後にNo.10が執念のロングシュートを決めてFRA1点リードとする。しかし28分過ぎNo.27がこの試合3度目の退場となり、FRAは終了まで一人少ない状態となった。このチャンスにBRAはNo.21が決めて同点。しかしFRAもロングシュートを決めて残り1分で1点リードとする。今度は残り5秒でBRANo.18がロングシュートを決めて同点とする。最後はFRAのノータイムフリースローをBRAが守り切り、両チーム同点で試合終了となった。</p>	



戦況作成者

松本 政之